

令和2年度 年度の予算

会計別	令和2年度当初予算額		令和元年度当初予算額		対前年度増減額		
		うち一般会計繰入金		うち一般会計繰入金		うち一般会計繰入金	
一般会計	66億4,600万円	—	61億1,700万円	—	5億2,900万円	—	
特別会計	国民健康保険	14億3,907万円	9,086万円	14億1,958万円	8,883万円	1,949万円	203万円
	国民健康保険診療所	862万円	663万円	791万円	653万円	71万円	10万円
	介護保険	12億5,412万円	1億9,020万円	11億7,617万円	1億7,277万円	7,795万円	1,743万円
	後期高齢者医療	1億5,835万円	4,298万円	1億4,329万円	4,229万円	1,506万円	69万円
	公共下水道事業	—	—	10億1,400万円	3億6,000万円	△10億1,400万円	△3億6,000万円
	農業集落排水事業	2,397万円	2,170万円	2,428万円	2,200万円	△31万円	△30万円
水道事業会計	7億5,719万円	—	7億 915万円	—	4,804万円	—	
公共下水道事業会計	13億8,241万円	3億6,000万円	—	—	13億8,241万円	3億6,000万円	
合計	116億6,973万円	7億1,237万円	106億1,138万円	6億9,242万円	10億5,835万円	1,995万円	

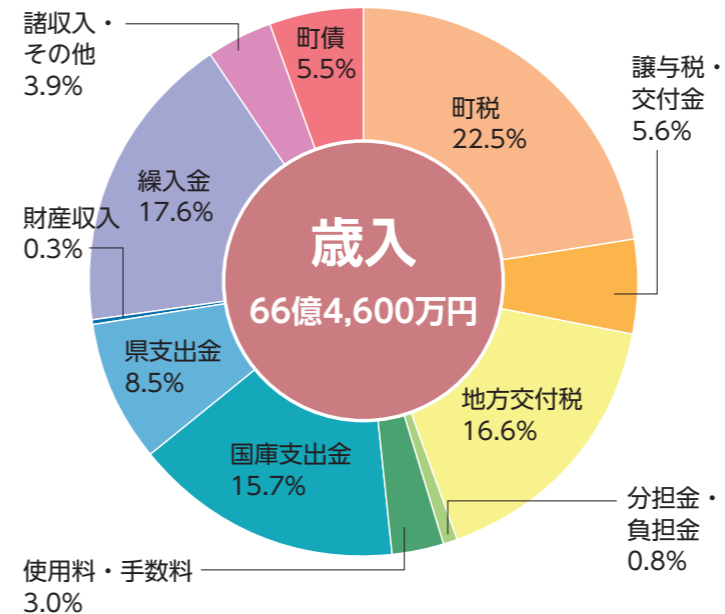
※一般会計：地方公共団体の会計の中心をなすもので、行政運営上の基本的な経費が計上されます。
 特別会計：国民健康保険事業や介護保険事業のように特定の事業を行う場合に、一般会計と切り離して行われます。
 企業会計：特別会計の中でもその性格が企業的なもの。佐々町では水道事業会計と公共下水道事業会計が該当します。
 ※公共下水道事業については、令和2年4月1日より、「官公庁会計(特別会計)」から地方公営企業法を適用した「企業会計(複式簿記)」へ移行しました。

投資的事業(一般会計)

区分	当初予算額	主な事業
総務費	2,579万円	町内会集会所改修事業 松浦鉄道施設整備事業費補助金 など
民生費	2億4,813万円	保育所等整備事業費補助金 福祉センター改修、2階調理室空調設備設置事業 など
衛生費	8,699万円	合併処理浄化槽設置整備事業補助金 ごみ処理施設修繕事業 など
農林水産業費	1億6,037万円	大新田排水機場補修・ため池ハザードマップ作成事業 チャレンジ園芸1000億推進事業費補助金 など
土木費	3億4,718万円	町営住宅整備改修事業 道路新設改良事業 など
消防費	1,452万円	第4分団消防詰所建替事業 など
教育費	1億3,712万円	体育施設改修事業 中学校部活動室等改修・アスベスト調査事業 佐々小学校プール改修 など
災害復旧費	355万円	土木施設災害復旧事業 農地等災害復旧事業 など
合計	10億2,365万円	

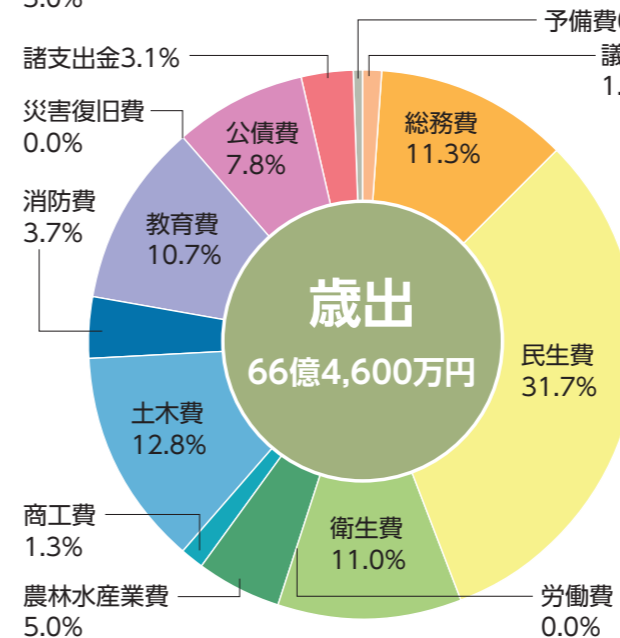
令和2年度一般会計の当初予算額は、66億4,600万円となり、令和元年度当初予算と比較して5億2,900万円、8.6%の増となりました。

また、令和2年度は「第6次佐々町総合計画(後期計画)」、「佐々町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年度でもあります。それらに掲げる目標を達成するための事業を展開していきます。



令和2年度 当初予算

一般会計歳入	当初予算額	前年度比
町税	14億9,623万円	△ 6.1%
譲与税・交付金	3億7,235万円	8.7%
地方交付税	11億 100万円	△ 17.8%
分担金・負担金	5,468万円	△ 37.3%
使用料・手数料	2億 78万円	0.5%
国庫支出金	10億4,482万円	10.2%
県支出金	5億6,827万円	11.8%
財産収入	1,883万円	△ 22.8%
繰入金	11億6,819万円	140.1%
諸収入・その他	2億5,725万円	61.2%
町債	3億6,360万円	△ 15.0%
合計	66億4,600万円	8.6%



一般会計歳出	当初予算額	前年度比
議会費	8,094万円	△ 0.6%
総務費	7億4,918万円	16.9%
民生費	21億 787万円	10.2%
衛生費	7億2,824万円	2.8%
労働費	44万円	△ 4.2%
農林水産業費	3億2,923万円	38.5%
商工費	8,677万円	1.8%
土木費	8億5,061万円	△ 22.1%
消防費	2億4,832万円	9.2%
教育費	7億1,147万円	27.5%
災害復旧費	348万円	67.2%
公債費	5億2,000万円	△ 0.4%
諸支出金	2億 487万円	760.6%
予備費	2,458万円	1.0%
合計	66億4,600万円	8.6%

町民一人あたりの金額(一般会計)

※人口 14,017人(令和2年3月末)

歳入		歳出	
歳入	474,139円	歳出	474,139円
町税	106,744円	議会費	5,775円
譲与税・交付金	26,564円	総務費	53,448円
地方交付税	78,548円	民生費	150,380円
使用料・手数料	14,324円	衛生費	51,954円
国・県支出金	115,081円	労働費	31円
町債	25,940円	農林水産業費	23,488円
その他	106,938円	商工費	6,190円
		土木費	60,685円
		消防費	17,715円
		教育費	50,757円
		災害復旧費	248円
		公債費	37,098円
		諸支出金	14,616円
		予備費	1,754円

用語説明

町税	町が課税し納付される税金	議会費	議会運営などに使われるお金
譲与税・交付金	国税として徴収したものを、国が一定の基準により、町に対して譲与・交付されるお金	総務費	財産管理・広報防災・徴税・戸籍・統計などに使われるお金
地方交付税	全国の市町村が同水準の行政事務を行えるよう国から交付されるお金	民生費	子どもや高齢者、障害者などの社会福祉などに使われるお金
分担金・負担金	町の事業に対し利益を受ける人などから納付されるお金	衛生費	保健衛生、環境衛生、ごみ処理などに使われるお金
国・県支出金	国や県からの補助金や委託金	農林水産業費	農林水産業の振興に使われるお金
財産収入	町が所有する財産(土地など)を貸付けたり、売却することなどによるお金	商工費	商工観光の振興に使われるお金
繰入金	基金などから一般会計に受け入れるお金	土木費	道路、河川、公営住宅などに使われるお金
町債	町の借入金	消防費	消防、災害対策などに使われるお金
		教育費	学校教育や生涯学習、文化・スポーツの振興などに使われるお金
		公債費	町の借入金の返済のために使われるお金

下半期 財政事情

○令和元年度一般会計の決算見込み

令和2年3月における決算見込額は次のとおりです。
※最終的な決算額は、出納整理期間(5月31日まで)の後になります。

歳入	71億4,594万円(①)
歳出	67億1,672万円(②)
歳入のうち次年度へ繰り越すべき財源	1億5,546万円(③)
実質収支額	2億7,376万円(①-②-③)

令和元年度下半期(10月～3月)における佐々町の財政状況をお知らせします。
これは、町政に対するご理解とご協力を得るために、佐々町の条例に基づいて行うものです。

一般会計予算の状況

○下半期補正予算の概要

12月補正予算では、公共施設整備基金積立や航空写真撮影業務委託料などの増額補正がある一方で、町営住宅整備改修工事、公園施設長寿命化工事などの減額補正を行いました。

3月補正予算では、国の補正予算を活用した中学校トイレ改修工事や佐々・口石小学校体育館天井改修工事などの増額補正がある一方で、元年災農業用施設災害復旧工事や町営住宅整備改修工事などの減額補正を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症に関する国の緊急対応策に係る経費として、新型コロナウイルス感染症対策事業の増額補正を行い、下半期全体では、2億1,427万円の減額補正を行いました。

○下半期補正額

【歳入】

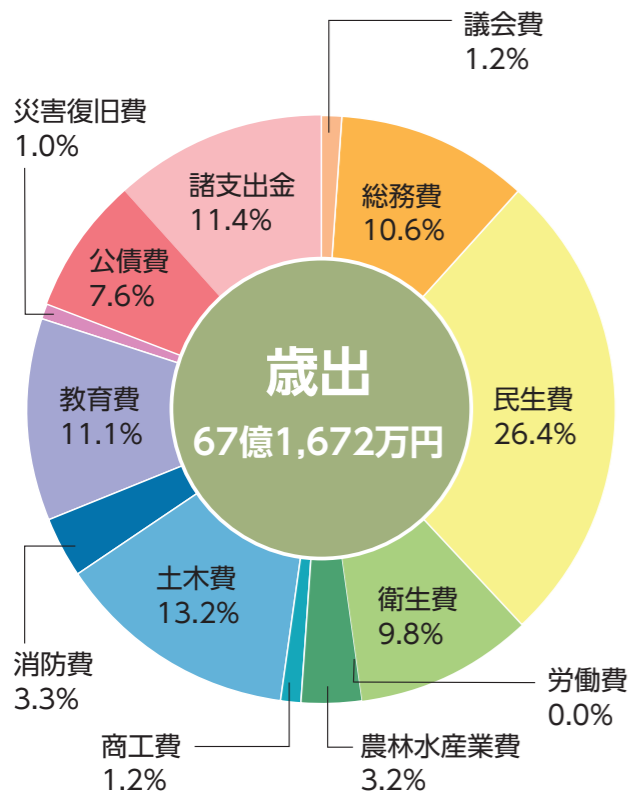
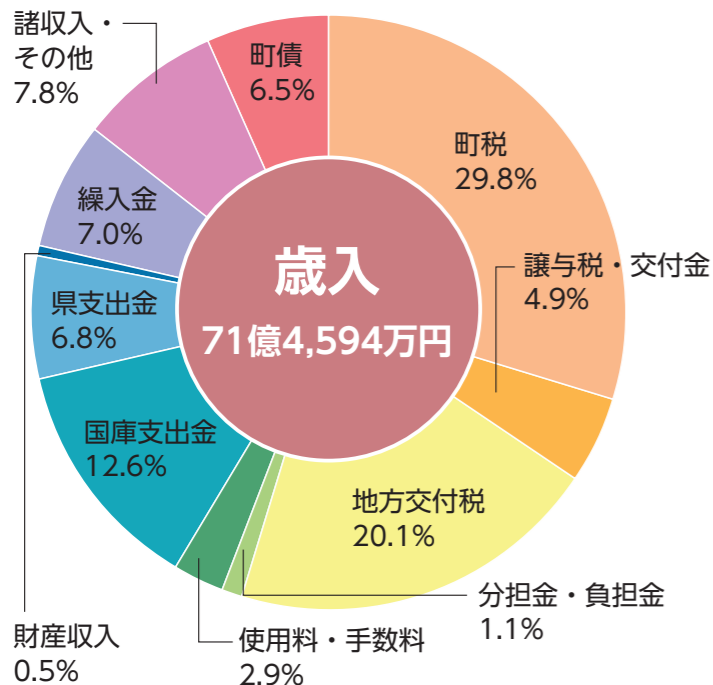
財政調整基金繰入金	6,494万円
(防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債)	
小学校体育館天井改修事業	2,790万円
元年災農地等災害復旧事業補助金	△1億2,225万円
社会資本整備総合交付金(住宅事業)	△6,245万円
(公営住宅建設事業債)	
公営住宅改修事業	△5,210万円
その他	△7,031万円

合計 △2億1,427万円

【歳出】

佐々・口石小学校体育館天井改修工事	5,200万円
公共施設整備基金積立	2,394万円
新型コロナウイルス感染症対策事業	796万円
町営住宅改修工事	△9,200万円
公園施設長寿命化工事	△3,400万円
その他	△1億7,217万円

合計 △2億1,427万円



「暮らしたいちばん！住むなら さざ」

の実現に向けて令和2年度はこのような事業に取り組みます。

ずっと住みたい、住みたくなる「暮らしづくり」

町民の生活にもっとも必要な「暮らしやすさ」を実現するために各種施策に取り組みます。

- 健康増進事業
子宮頸がん検診・乳がん検診についても個別検診を導入し、受診しやすい体制を整えます。
- 保育所整備事業
現在の町内保育園の受入定員の増加を図るため、佐々神田保育園の建て替えに対する補助を行います。
- 常備・非常備消防整備事業
消防団員の確保を図るため、新たに「補助団員」制度を創設し、また、消防詰所にAED(自動体外式除細動器)およびガス発電機を配備し、消防力の充実を図ります。第4分団消防詰所の建替工事に係る実施設計および地質調査並びに現消防詰所の解体工事設計を行います。
- 農業水路等長寿命化・防災減災事業
大新田排水機場機能保全計画に基づき、長寿命化対策としてポンプ設備のオーバーホールなどを行います。
- 教育振興事業
老朽化した佐々小学校プールろ過機、佐々中学校部活動室の改修、さらに国のGIGAスクール構想に掲げる児童生徒1人1台端末整備を進めるため、LAN配線改修の実施設計を行います。
- 体育振興事業
町民体育館を安全かつ適切に利用できるよう、天井や照明設備などの改修を行います。

自然とまちが融合する「顔づくり」

魅力的なまちづくりを展開していくために、豊かな自然環境とさまざまな資源を融合した取り組みを行います。

- 佐々クリーンセンター長寿命化対策事業
効果的な運営管理を行うためのごみ処理施設長寿命化総合計画を策定します。
- 公共下水道事業
下水道施設の維持管理費用や老朽化に伴う改築・更新費用を削減し効率化を図るため、農業集落排水と下水道との統合を進め、接続工事を行います。
- 公園管理事業
住民の憩いの場でもある公園を安全・快適に利用できるように、遊具などの安全点検及び補修修繕を行います。また、長寿命化計画に基づき、皿山公園管理棟の撤去更新工事を行います。
- 公営住宅管理事業
公営住宅長寿命化計画に基づき、堅山団地の屋根・外壁改修工事および末永団地の外壁改修工事を行うほか、市瀬第2団地の駐車場整備工事を行い、住環境の向上に努めます。
- 民間住宅ストック形成事業
防犯や防災、衛生、景観などの問題を生じさせ、町民の生活に深刻な影響を及ぼす恐れのある空家の除却に対し、解体工事などの費用の一部を助成します。

まちの発展を支え元気に働ける「仕事づくり」

地域経済を担う農業や商工業が育ち、多くの人が訪れ、交流している町づくりに取り組みます。

- チャレンジ園芸1000億推進事業
作物栽培における単収の向上、省力化などを図る設備導入や施設の補修に係る費用を補助し、農作業の効率化および所得拡大を図ります。
- 農業用施設維持管理事業
農業用施設の維持管理対策として、町道龍開線下水道補修工事、平田第三ため池護岸補修工事、市瀬地区排水路改修工事を行います。
- 環境保全型農業直接支払交付金事業
有機農業や環境負荷を軽減する農業を支援することで、地球温暖化防止や生物保全などに効果の高い農業生産活動を推進し、農業の持続的な発展を図ります。
- 文化会館管理事業
文化会館については、地域住民の文化および教養の向上のための拠点となるよう、適切な管理運営を行うとともに、利便性の向上を図り、利用者の増加に努めます。

手と手をつなぎ未来をつくる「協働のまちづくり」

町民、民間、行政の垣根を越えた多様な交流と協働により活力を生み出すまちづくりを進めます。

- 情報発信事業
新たな取組として、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用した情報発信の手段を導入し、イベント情報や行政情報を即時に発信できる環境整備に努めます。
- 町制施行80周年記念式典事業
昭和16年1月1日に町制を施行し、令和3年1月1日で80周年を迎えるため、町政功労者の表彰などの記念式典を開催します。
- 町勢要覧作成事業
令和3年に町制施行80周年を迎えるにあたり、町勢要覧の作成を行います。
- 都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定支援業務委託
今後の社会・人口構造の変化に対応した将来的なまちづくりや土地利用に関する方針を定めるため、都市計画マスタープランと立地適正化計画の策定に着手します。